

令和7年3月定例会議 一般質問

9番議員 佐々木 昇

地域資源の活用策を問う

開成町は今年の2月1日に町制施行70周年を迎えた。これまで先人の方々が計画的にまた、着実に築き上げてきた町は今も成長し続けている。私たちはこの町を受け継ぎ、さらなる成長に努めていかなければならないと考える。

本町では現在、2015年から町のコンセプトを「人と自然が調和した田舎モダンなまち」とし、町のブランド化や定住人口、交流人口、関係人口の拡大に取り組んでいる。このブランディング戦略の取り組みはこれまで順調に成果を上げていると認識している。しかし、町内にはまだまだ有効的な地域資源があると考え。その地域資源を積極的に活用し、さらに町の魅力の向上に努め、「住みたい」「住み続けたい」「訪れたい」「戻ってきたい」町を目指したまちづくりに取り組んでいく必要があると考え以下について町の見解を問う。

- ① 農業政策の課題とその対策は。
- ② 瀬戸屋敷を拠点とした取り組み策は。
- ③ 動植物の生態生育環境の維持と活用策は。
- ④ 開成水辺スポーツ公園のさらなる魅力づくりの考えは。
- ⑤ 酒匂川サイクリングコースの活用策は。